

教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

【大学全体】

- ・ 学長を委員長とする教員評価実行委員会を設置し、教員の更なる意識改革・能力向上を図るべく、大学教員評価（模擬施行）を実施している。教育関係論文の実績等を「教育に関する評価」の指標の一つとし、各教員に対して教育の質向上を促している。また、外部の学識者を招聘し、教育改善・教育改革に関する全学 FD を定期的で開催している。

【教職課程】

- ・ 教職課程の全学的な検討組織として、「拡大教職課程検討委員会」を設置している。また、各学部「教職課程小委員会（工学部・工学部第二部・未来科学部）」「理工学部教職課程協議会（理工学部）」「教職課程小委員会（情報環境学部）」を設置し、大学院を含め、「拡大教職課程検討委員会」の下、有機的な連携をもって教職課程の円滑な運営に取り組んでいる。
- ・ 学生・教員の双方が効率的に「教職履修カルテ」を管理できる電子ポートフォリオシステム「マイステップ」を導入している。学生は、「マイステップ」上において、教師として求められる具体的事項 28 項目における自身の学修の現状の確認と、今後の目標設定を行うことにより、学びのサイクルに沿った教職課程の学習を行うことができる。

【東京千住キャンパス・千葉 NT キャンパス】

- ・ 東京千住キャンパス及び千葉 NT キャンパスの教職課程については、教職課程の責任者（教職課程主任）を統一し、教職課程の一体的な管理運営を実施している。また、各教職課程担当教員は、学外の様々な研究会、協議会、コンソーシアムに積極的に参加し、最新の知見を共有するとともに、現職の公立校の先生方（管理職および中堅教員）の講演会を定期的で開催し、学校現場の問題状況の把握に努めている。
- ・ 千住キャンパス近隣の足立区内の中学校・高等学校と連携して、教職課程の学生が学んだ知識・技能を確認できる機会のある場として各学校へ出向して「学習ボランティア」を実施している。平成 28 年度は、全 43 回の「学習ボランティア」を実施し、延べ中学生 1042 名、高校生 278 名の学習指導を行った。
- ・ 正課授業とは別に、教職志望者を対象に教員採用試験の対策ゼミや模擬試験を実施し、教職志望者に対する就職支援を実施している。

【埼玉鳩山キャンパス】

- ・ 教育実習を体験した 4 年生や現職教員の卒業生を招き、教職課程学生に模擬授業を体験させる「授業研修大会」を実施している。模擬授業後は、授業の研究協議を行うことにより、その場で授業改善及び指導力向上に結び付けている。
- ・ 教職課程に関する国際的な視野を育てる取組として、海外教育機関の視察や、現地の現職教員や教育学者と教職課程に関する研修交流を定期的実施している。